



国重要文化財である豊村酒造旧醸造場施設を会場に、陶芸作家の藤吉憲典さんによる展示会「藤吉憲典個展（酒の器・祝の器）」が12月19日から12月21日に開催されました。

藤吉さんは津屋崎千軒内に工房「花祭窯」を構え、古伊万里に代表される肥前磁器の伝統美を現代の美術工芸として継承しつつ、後世に残すことを使命としている陶芸作家です。



▲お膳に並べた酒器を紹介する藤吉さん

普段は立ち入ることのできない豊村酒造の本座敷には、酒器や祝いの席を彩る器、藤吉さんが描いた掛け軸などが展示され、歴史的建造物の設えに作品が調和した空間となっていました。県外からも見学者が訪れ、来訪者を魅了していました。

藤吉さんは「歴史ある空間で作品がどう映るのかを考えた。文化や歴史が失われつつある今、器を通じてその価値を伝えたい」と話していました。

## 酒づくりの歴史を今に伝える空間で

## 地域を守る消防の連携

### 火災防ぎよ訓練

秋季火災予防運動の一環として、火災生時に迅速な対応ができるよう市消防団と福津消防署が合同で、11月15日に火災防ぎよ訓練を行いました。



▲真剣な表情で訓練に臨む消防団員

訓練は、遠くの水利から数台の消防車をつないで公園まで水を運び、火点に放水するもので、市消防団と福津消防署の協力体制を改めて確認していました。

訓練会場となつたあけぼの1号公園には近隣住民も訪れ、子どもたちが消防服を試着して放水を行い、真剣な表情で木を狙い撃ちするなど、消防士体験を満喫していました。

豊前市から寄付された市民を支援するため、11月20日に豊前市の西元健市長が寄付金を届けてくれました。



▲宇島商工連盟からの寄付を掲げる両市長

今回の寄付は「宇島商工連盟」からのもので、被災されたかたがたへの支援や復旧など幅広く活用していく

ます。



▲全国大会に出場したメンバーの皆さん

## 復旧支援に活用します

### 豊前市から寄付

8月の大雨災害で被害を受けた本市を支援するため、11月20日に豊前市の西元健市長が寄付金を届けてくれました。

今回の寄付は「宇島商工連盟」からのもので、被災されたかたがたへの支援や復旧など幅広く活用していく

ます。

## 笑顔と元気を全国に届ける

### チアダンス全国大会に出場

古賀市を拠点に活動する「Double D」が、11月開催の「第25回全国チアダンス選手権大会・JAMfest JAPAN Vol.23 in Tokyo」で

上位入賞を果たしました。

市の小・中学生メンバーが、市長に演技動画を披露し「緊張したけれど楽しかった」と笑顔で語っていました。

## 笑顔と元気を全国に届ける

### チアダンス全国大会に出場

古賀市を拠点に活動する「Double D」が、11月開催の「第25回全国チアダンス選手権大会・JAMfest JAPAN Vol.23 in Tokyo」で

上位入賞を果たしました。

市の小・中学生メンバーが、市長に演技動

画を披露し「緊張した

けれど楽しかった」と笑

顔で語っていました。

理由が気になり、店主の井原さんに取材を申し込んだところ、快く応じていただき、話を聞くと「跡を引き継ぐ人がいないから」とのことでした。

井原書店は、福間小・中学校の教科書の配達をはじめ、雑誌なども取り扱い、地域の暮らしに寄り添ってきました。昭和20年に創業し、現在の店主は三代目に当たります。長きにわたって書店を営

み、多くの人が足を運んだことと思います。寂しくなりますが、長い間、大変おつかれさまでした。



▲地域に親しまれてきた井原書店

理由が気になり、店主の井原さんに取材を申し込んだところ、快く応じていただき、話を聞くと「跡を引き継ぐ人がいないから」とのことでした。

井原書店は、福間小・中学校の教科書の配達をはじめ、雑誌なども取り扱い、地域の暮らしに寄り添ってきました。昭和20年に創業し、現在の店主は三代目に当たります。長きにわたって書店を営

み、多くの人が足を運んだことと思います。寂しくなりますが、長い間、大変おつかれさまでした。

井原書店は、福間小・中学校の教科書の配達をはじめ、雑誌なども取り扱い、地域の暮らしに寄り添ってきました。昭和20年に創業し、現在の店主は三代目に当たります。長きにわたって書店を営